

平成23年度事業計画

1. 「地域保健福祉研究助成、ボランティア活動助成」

(定款第4条第1号・第2号に該当)

(1) 地域保健福祉研究助成

①助成対象者

- ・保健所、衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員
 - ・都道府縣市町村の衛生および福祉関係職員
 - ・保健・医療・福祉の実務従事者
- 大学病院の職員等は応募対象者に含む。

ただし、大学の教員、大学院生の単独研究または主研究者となる研究は除く。

②研究課題

- ・地域保健および福祉に関する研究
- ・在宅・施設の医療、福祉および介護に関する研究
- ・その他住民の健康の増進に役立つ研究

③助成金額

総額 1,800万円以内

1件 原則30万円 特に優秀な研究については50万円限度で助成

(2) サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成

①助成対象者

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行なっているか、または行おうとするサラリーマン（ウーマン）の個人もしくはそのグループ。

②対象となる活動

- ・高齢者福祉に関するボランティア活動
- ・障害者福祉に関するボランティア活動
- ・こどもの健全な心を育てるための交流ボランティア活動

③助成金額

総額 シニアボランティアと合わせて600万円以内

1件 原則10万円 内容が優れている場合は20万円限度で助成

(3) シニアボランティア活動助成

①助成対象者

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行なっているか、または行おうとする年齢60歳以上の個人もしくはそのグループ。

②対象となる活動

- ・高齢者福祉に関するボランティア活動
- ・障害者福祉に関するボランティア活動
- ・こどもの健全な心を育てるための交流ボランティア活動

③助成金額

総額 サラリーマン（ウーマン）ボランティアと合わせて600万円以内

1件 原則10万円 内容が優れている場合は20万円限度で助成

(4) 助成研究および活動報告集の発行

平成22年度「地域保健福祉研究助成」「サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成」および「シニアボランティア活動助成」受贈者の研究、活動成果の報告集を発行し、関係者に配布する。

2. 家庭看護の相談と実習教室の開催

(定款第4条第3号に該当)

(日本赤十字社大阪府支部共催、朝日新聞厚生文化事業団後援)

平成22年度実施の講座内容(1期10日間コース)で年間3期実施する。

また、週末利用の短期集中の「集中看護教室」(2日間コース)を年1回9月の土、日曜日に開催する。

3. 医療教育ビデオライブラリー

(定款第4条第3号に該当)

健康教育用ビデオテープを希望者に無料で貸出しを行なう。

4. 健康小冊子の発行

(定款第4条第4号に該当)

新規に1冊を発行する。

5. 福祉事業への助成

(定款第4条第5号に該当)

以下の事業を助成する。

(1) 朝日新聞厚生文化事業団の福祉事業(130万円)

①朝日夏期保育大学(30万円)

②児童養護施設当事者ネットワーク・キャンプ(30万円)

③中高年うつ対策シンポジウム(40万円)

④自殺防止キャンペーン(30万円)

(2) 日本赤十字社大阪府支部(100万円)

「家庭看護の相談と実習教室」に対する協力と同社の活動を後援。

(3) 大阪府「健康おおさか21推進府民会議」が主催する事業(25万円)

(4) 「大阪府認知症の人と家族の会」(20万円)

認知症のお年寄りをかかえる家族を対象に月例の集会を開催し親身な相談相手となり、介護者の燃え尽きを防止する会。

以 上